

	<p>自転車は子どもから高齢者に至るまで、日常的で身近な交通手段として幅広く利用されており、とりわけ本市は比較的平坦な地形であることから、全国的に見ても特に自転車の利用が盛んなまちです。一方、市内の自転車の関連する事故は平成29年に4,458件発生し、全交通事故のうちの約4割を占めている(全国平均約19%)ほか、自転車盗難の多発、放置自転車の問題など、自転車に起因する様々な社会的課題もあります。そこで、今回のアンケートでは市民の皆さんの自転車の利用に関する意識等についてお聞かせいただき、今後の自転車の安全利用の促進施策の参考とさせていただきますと考えておりますので、ご協力をお願いします。</p>	
	質問	選択肢
1	あなたは、大阪市民の自転車運転マナーについて、普段どのように感じていますか？	①非常に良い ②まあまあ良い ③まあまあ悪い ④非常に悪い
2	近年、自転車が加害者となる交通事故が報道等で大きく取り上げられることもあります。あなたは、自転車が重大な事故を引き起こす危険性がある車両であることを理解していますか？	①理解している ②理解していない
3	自転車運転中の事故で、ヘルメットを着用せずに頭部損傷し死亡するケースが、高齢者を中心に数多く報告されています。あなたは事故の被害を軽減するために、自転車に乗るときにはヘルメットを着用すべきだと思いますか？	①着用すべきだと思う ②着用すべきだとまでは思わない ③わからない
4	あなたは、自転車を安全に利用するための交通ルールとマナーを学ぶ講習会を受講したことはありますか？(当てはまるものを全て選択してください。)	①区役所職員が講師の講習会を受講したことがある ②警察官が講師の講習会を受講したことがある ③区役所職員、警察官以外が講師の講習会を受講したことがある(講師：) ④受講したが講師はわからない ⑤受講したことはない(複数選択不可)(⇒問6へ)
5	問4で、①②③④を選択した方にお聞きします。あなたは講習会を受講したことにより、自転車の交通安全に対して心がけるようになったことはありますか？(当てはまるものを全て選択してください。)	①自転車の交通ルールやマナーを守ることを心がけるようになった ②受講した内容を家族や知人に伝えるよう心がけるようになった ③自転車の交通ルールやマナーについて更に勉強するよう心がけるようになった ④特になにもしていない(複数選択不可) ⑤その他( )
6	平成28年4月より、大阪府における自転車交通事故の防止と、被害者保護を目的とした自転車条例が施行され、条例化に合わせた様々な啓発イベントが行われています。こうした動きをふまえ、昨年度に比べ、市民の自転車の安全意識は高まってきていると感じますか？	①高まってきている ②少しは高まってきている ③変わっていない ④少し低くなってきている ⑤低くなってきている ⑥わからない
7	問6の大阪府自転車条例の主な特色として、自転車運転者の自転車保険への加入義務化や、65歳以上のヘルメット着用の努力義務化が上げられています。あなたは、このような大阪府の自転車条例についてどの程度知っていましたか？	①自転車保険の加入義務化、65歳以上のヘルメット着用の努力義務化、が規定されたことを知っていた ②自転車保険の加入義務化は知っていた ③65歳以上のヘルメット着用の努力義務化は知っていた ④詳しい内容は知らなかったが、大阪府で自転車条例が制定されたことは知っていた ⑤大阪府で自転車条例が制定されたことを知らなかった
8	あなたは自転車をどの程度運転していますか？ ※「⑤全く運転しない」を選んだ方は、以降の回答は不要です。	①ほぼ毎日 ②週のうち半分程度 ③週のうち、1～2回程度 ④定期的ではないが、時々運転する程度 ⑤全く運転しない(→アンケートは以上です。画面下部の「確認へ進む」ボタンを押してください。)
9	あなたの自転車の主な用途は何ですか？	①通勤・通学 ②買い物 ③余暇活動(遊びに行く・サイクリング) ④業務・仕事 ⑤子どもの送迎 ⑥通院 ⑦習い事 ⑧その他( )
10	あなたは自転車に乗る時に、自転車用ヘルメットを着用していますか？	①毎回、必ず着用している(⇒問12へ) ②毎回必ずではないが、概ね着用している ③あまり着用しないが、時々着用している ④ヘルメットは所有しているが着用していない ⑤ヘルメットを所有していない

	質問	選択肢
11	<p>問10で、②③④⑤を選択された方にお聞きします。 あなたがヘルメットを着用しない主な理由はどのようなものですか？</p>	<p>①面倒だから ②移動距離が短いから ③色や形のデザインが格好悪いから ④髪型がくずれるから ⑤頭が蒸れて不快だから(不健康だから) ⑥オートバイと異なり、自転車の事故なら大した危険はないと思うから ⑦購入費用がかかるから ⑧自転車はたまにしか乗らないから ⑨ヘルメットをどこで売っているか知らないから ⑩荷物になって邪魔だから ⑪その他( ) ⑫特にない</p>
12	<p>自転車の事故でも被害の大きさにより、非常に高額な賠償金を支払わなければならない場合があります。 次の事例は、自転車事故の損害賠償をめぐる裁判で実際にあった事例です。 ・(事例1)男子小学生が夜間、自転車で走行中、歩行中の女性と正面衝突。女性は意識が戻らない状態となった。【賠償額9,521万円】 ・(事例2)男子高校生が昼間、車道を斜めに横断し、対向車線を自転車で直進してきた男性と衝突。男性は重大な障害が残った。【賠償額9,266万円】</p> <p>自転車の事故により他人に損害を与えた場合に、補償する保険(個人賠償責任保険)があります。この保険には「自転車保険」という名称が付いているものだけでなく、自動車保険や火災保険、傷害保険など身近な保険に、自転車事故もカバーできる特約を付帯されているものもあります。</p> <p>あなたは、このような自転車事故を補償する保険への加入の必要性を理解していますか？</p>	<p>①理解している ②理解していない</p>
13	<p>あなたは自転車の事故を補償する「自転車保険」に加入していますか？ もしくは加入している自動車保険、火災保険、傷害保険などの身近な保険に、「自転車事故も補償する特約」が付帯されていますか？ (あなたのご家族の加入している保険により、あなたの自転車事故が補償される場合も含まれます)</p>	<p>①「自転車保険」に加入しているが、「自転車事項を保証する特約」が付帯されている保険には加入していない(→アンケートは以上です。画面下部の「確認へ進む」ボタンを押してください。) ②「自転車保険」には加入していないが、「特約」が付帯されている保険に加入している(→アンケートは以上です。画面下部の「確認へ進む」ボタンを押してください。) ③「自転車保険」に加入しているし、「特約」の付帯されている保険にも加入している(→アンケートは以上です。画面下部の「確認へ進む」ボタンを押してください。) ④「自転車保険」に加入していないし、「特約」の付帯されている保険にも加入していない ⑤加入しているかどうかわからない(→アンケートは以上です。画面下部の「確認へ進む」ボタンを押してください。)</p>
14	<p>問12で、④を選択された方にお聞きします。 自転車事故を補償する保険に加入していない理由は何ですか？ 最も当てはまるものを3つまで選んでください</p>	<p>①自転車事故を補償する保険があることを知らないから ②自転車保険は知っているが、どのような補償内容の保険があるのか知らないから ③自動車やオートバイと異なり自転車で事故を起こしても、保険で補償するほどの必要性はないと思うから ④自分は自転車に乗る時は十分注意しているので、加害者になることは考えられないから ⑤保険料が高いから ⑥保険に加入する手続きが面倒だから ⑦加入のきっかけがなかったから ⑧その他( ) ⑨特にない(複数選択不可)</p>